



発行所：特定非営利活動法人 ベトナム子ども基金

〒113-8642 東京都文京区本駒込2-12-13 アジア文化会館内

電話/FAX：03-3945-2415

電子メール：info@v-c-f.org

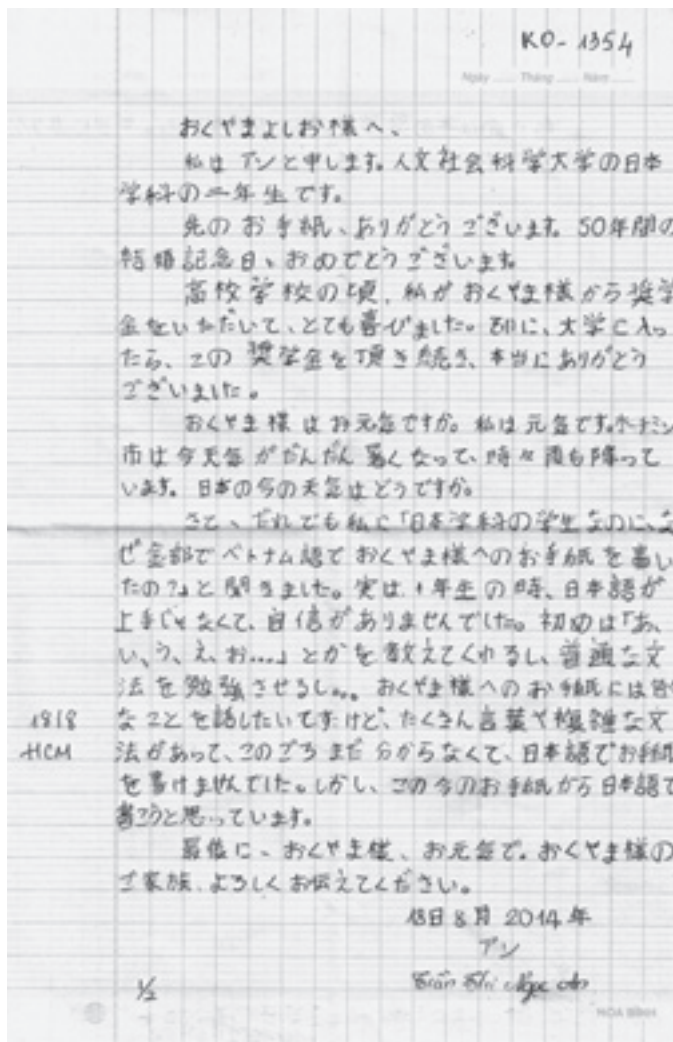
ホームページ：http://www.v-c-f.org/

ベトナム子ども基金通信

No. 62
2014. 9. 20



チャン・ティ・ゴック・アンさん



初めて里親さまに
日本語で手紙を
書きました。



アンさんはメコンデルタのクルーズ観光で有名なミトーを省都とするティエンザン省出身です。1歳のころにお父さまが交通事故で他界したのち、お母さまは

「宝くじ」を売りながら一人っ子のアンさんを育てています。アンさんは奨学金をもらいながら、一生懸命勉強をして、現在はホーチミン市国家大学人文社会科学大学（2年生）で日本学を学んでいます。近い将来、スタディーツアーや里子訪問のときなど通訳していただきたいと期待しています。（樋川好美）

里親の奥山さんより

初めて日本語で手紙をいただき、とてもうれしいです。これからは日本語で手紙のやりとりができそうで楽しみです。日本に来るチャンスがあったらいいなと思っています。そのときは東京案内や一緒にベトナム子ども基金の事務局を訪れてみたいです。

奨学金支給式に参加した報告

8月17日日曜日、ドンズー日本語学校においてホーチミン市在住奨学生に、2014年度2回目の奨学金が支給されました。集合時刻は午前8時です。7時すぎから保護者と一緒に子どもたちが集まってきました。自転車やバスで1人で来た学生もいます。早く来た親子は学校の周りがある屋台で食事をとりながら時間を待ち、7時半ごろから教室に入りました。

今回は、各団体・個人が支援する100人以上の奨学生が集まり、4つの教室に分かれて奨学金を受け取りました。私たち子ども基金のホーチミン市在住奨学生は、小学校4年生から大学6年生までの29名です。

1つの教室に青葉奨学会のボランティアが2人ずつ入り奨学金を支給します。今回子ども基金担当は、青葉奨学会責任者のユンさんとボランティアのトゥーさんでした。大学生たちは、黒板に伝達事項を書いたり、2015年度の奨学金申請書を配ったり、子どもたちが持ってきた里親宛ての手紙を集めたりして手伝っていました。

定刻の8時を過ぎて全員はそろっていませんでしたが、支給が始まりました。1人ずつ順番に奨学金が手渡されます。名前を呼ばれた学生は前に進み出て、2つの書類に受け取りのサインをして、その場で奨学金をもらいます。そして自分の席に戻って、全員の支給が終わるのを待っています。全員が受け取ったら、来学年度の奨学金支給についての注意事項など、青葉奨学会の方からのお話があります。この日はユンさんが、イスラエル民謡『シャローム・ハベリム』を日本語の歌詞で教え、練習しました。歌詞は「さようなら また会いましょう さようなら」。日本から来た私への別れのあいさつとして、みんなで歌ってくれました。

そして10時45分ごろ解散となり、子どもたちは三々五々家路につきました。しかし、その後も時間に間に合わなかった子どもたちがやって来て、狭い事務所はギューギュー詰め。それぞれに奨学金と申請書類を渡して、担当者全員が事務所を出たのは12時30分近くでした。
(事務局 岡村多美子)



奨学生の大学生がボランティアでお手伝い



黒板の説明をノートに写す
(次の奨学金日程もしっかりメモ)



授与式の様子



奨学金受け取りのサインをする



現金で受け取る



子どもたちを見守る親たち

元奨学生紹介

ゴー・ニュー・ヒエンさんです。ホーチミン市出身で、小学校2年生のときに青葉奨学生となり、2011年まで奨学金を支給されていました。青葉奨学生だった間に楽しい思い出がたくさんあるそうです。今も元里親の方とは良い交流が続いています。現在は、コープマートというベトナム最大のスーパーマーケットチェーンでマーケティングの仕事をしています。



奨学金支給を手伝う

大変明るく元気で、奨学金支給や春の木運動など人手が必要なときは、時間を作ってボランティアとして参加しています。(岡村多美子)

タイニン省奨学金授与式に参加

8月23日土曜日に、タイニン市のタイニン省教育委員会の講堂において2014年度第2回目の奨学金授与式が行われました。タイニン省奨学会の招待を受け、青葉奨学会のユンさん、レさんと共に出席しました。タイニン市は、ホーチミン市の北西約100kmにあり、車で約2時間半かかりました。

授与式は、タイニン省奨学会主席のあいさつに始まり、小学生、中学生、高校生の順に壇上に上がり、1人ずつ奨学金が手渡されました。



授与式の様子 奨学金を受け取る中学生たち



授与式後に、タイニン省ズウン・ミン・チャウ郡にある2つの家庭を訪問しました。どちらも伝統的なベトナムの家屋で、3世代同居です。この日は、とても日差しが強く暑い日でしたが、家は風が通り快適でした。どちらの家庭も、穏やかで温かな家庭でした。

グエン・ファム・ニャット・ズイ君の家です。

母方のおじいさんの家で、3世代親族6人で生活しています。ズイ君は歌がとても上手で、この日も歌ってくれました。ズイ君は9月から6年生(中学1年生)です。



右から おじいさん お母さん 叔母さん



歌っているズイ君 お母さんが手拍子



お母さんとザボンを採ってくれました

ホー・クオック・アン君の家です。

父方のおじいさんの家で、3世代、親族10人で生活しています。アン君は、9月から高校生です。



家の外に作った台所 まきを使用(お母さん)

今回、家庭訪問ができなかったチャン・ハイ・アン君とお母さんです。

アン君の家は、カンボジアとの国境に近いタン・ビエン郡にあります。

お母さんと弟さんと3人でバイクで授与式に来ました。1時間かかったそうです。アン君は9月から7年生(中学2年生)です。

(岡村多美子)



帰宅準備



チャン・ハイ・アン君とお母さん

知っておきたいベトナムのこと



ベトナムの貧しい子どもたちの教育を支援してくださっている皆さまと、ベトナムについて共に学んでいきたいと思いコラムを始めました。

終戦から69年がたち、独立行政法人日本学生支援機構によると、日本におけるベトナム人留学生の数は近年急激に増え、2013年5月には6,290人で、中国、韓国に続いて第3位です。ベトナム子ども基金のカウンターパート「青葉奨学会」を運営する「ドンズー日本語学校」もこれまでに1,200人以上の学生を日本へ送ってきました。そういうベトナムと日本の間には…。

ベトナム人なら誰でも知っている歴史ですが、日本では学校やメディアでも取り上げることが少ないので、知らない方も多い悲しい歴史があります。

1944年末から45年の半ばまでに、ベトナムの北部から北中部にかけて200万人の餓死者が出たといわれています。それは、日本軍による籾(米)の収奪と軍事政策のための農業管理に天候不順による凶作や伝染病の蔓延などが重なって起きたことだといわれています。

(ご関心のある方は、「『母の話—200万人の餓死—』ド・ヴァン・ディエン1973年」を検索してみてください。ブログ「私のベトナム、そしてアジア」<http://blog.goo.ne.jp/buidoinhat>の2007年3月7日の記事です)

とても悲しい歴史ですが、今はこうやって、ベトナムの厳しい条件の中で子どもたちが未来の希望をつくるお手伝いができる両国の関係になり、平和のありがたさを実感しております。今も世界のいろいろな所で戦いが起きています。1日も早くそれらの紛争が解決することを心から祈っております。平和こそ宝です。

(樋川)



フェイスブック始めました!

事務局の様子やベトナムでの子どもたちの様子など掲載してまいります! どんどん輪を広げてください! ご協力お願いいたします。

<https://www.facebook.com/vnkodomokikin>



トナムからの手紙

建設分野の仕事をするのが目標

レー・チャウ・バオ

まず、里親さまとご家族のご健康とご成功をお祈りします。

里親さま、4年が過ぎました。大学の課程を修了したので、私は今とても楽しいです。平均点は6.6点で、良-可の成績でした。この結果に、家族や先生、誰より里親さまが満足なさると思います。教養課程のときは、働きに行きたかったです。成績はとても低かったので、毎年改善して、今のような結果が出せました。私は正式に人生へ踏み出します。けれど、今は自分が川に流されている小舟のようで、行き着く先が分かりません。私は就職活動でいろいろな建設会社に書類を出しましたが、まだどこからも返事がありません。とても心配です。心配するにつれて、いろいろな道を思い描くようになってきました。その中には日本への留学もあります。今、ドンズー日本語学校で日本語を勉強しています。とても興味深く、面白いです。日本へ留学できるように頑張ります。そのときは、里親さまにお目にかかれます。ただ考えるだけで楽しいです。



レー・チャウ・バオさん

今、重要な目標は、勉強し建設分野の仕事をする事です。建設現場を見るたびに、私の心はザワザワとかき立てられます。将来は、工事主任で設計士です。でも、今はただ立っ

て見ているだけです。里親さま、先日の試験はとても緊張し、強いストレスを感じました。もし、ダメだったら予定通りに卒業できないからです。けれど、結局はうまく通過できました。

これから、私は自分自身の手でお金を稼ぎます。私は里親さまのようになりたいです。里親さまはたくさん私を励ましてくださり、私のとても大きな、本当に大きなエネルギーでした。街で子どもたちを見て、心が痛むことが多いです。小さい子たちの肌は黒く、重労働をしなければなりません。子どもに、両親はどこにいるのか聞いたことがあります。子どもは、「父さんと母さんは、田舎で宝くじを売っている」と答えました。続けて質問しました。「どうして田舎にいないで、ホーチミン市に出てきたの？ こんな仕事をしていて、誰かに脅されたりしてない？ 学校に行きたい？」。私の頭の中は、すごくたくさんお金を稼いで、この子を学校に行かせたいという気持ちだけになりました。その子は「学校に行きたい。でも」と言って、どこかへ行ってしまいました。

私のそばにいつも里親さまがいらして、私はとても幸運です。里親さま、本当にありがとうございます。里親さまに答えるのに、何をしたらいいのかわかりません。私がやりたいことは、お金が持ったとき、里親さまを訪ねることです。もし日本に留学できたら、里親さまを訪ねます。

手紙が長くなりました。ここでペ

ンを置きます。また、次の手紙でお会いしましょう。最後に、里親さまがいつもお仕事でご成功すること、大きな成果を得られることをお祈りしています。

心から感謝します

グエン・ティ・トウイェット・ラン

今、私は初めて里親さまにお手紙を書いています。里親さまのご健康とお仕事はいかがですか。里親さまが私に奨学金を支給してくださっていることに礼を申し上げます。私にとってこのお金はとても大金です。このお金があることで、私は中学校の最終学年を終えることができます。私の家族は困難な状態にあり、学費を出すことができません。私は勉強をやめて働き、家族のためにいろいろやってお金を作ろうと思ったこともあります。この奨学金があるおかげで、私は学校を続けることができました。私は学費を払うため、復習のための本や文房具を買うためにこのお金を使いました。私はこの奨学金を支給してくださった里親さまに心からお礼申し上げます。私は、私をご支援くださった里親さまの心を裏切らないように、努力して一生懸命に勉強することを誓います。里親さまがお仕事と生活で多くのご成功を取られますようにお祈りいたします。

心からの感謝を申し上げます。



第5回通常総会のご報告

2014年6月29日に「第5回通常総会」が無事終了できましたことをお礼申し上げます。総会終了後、ベトナム人元留学生で現在ベトナムと日本で人材派遣事業をされておりますダオ・ユイ・アンさんに「ベトナム最新事情」について講演をいただきました。

参加者から今のベトナムの労働事情についてよく分かったというご意見をいただき、好評でした。ベトナムコーヒーを飲みながら会員同士の交流も和やかにでき、有意義な会でした。

書式第13号(法第28条関係)

平成25年度 活動計算書			
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで			
特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (単位:円)			
科 目	金 額	金 額	金 額
I 経常収益			
1 受取会費			
里親基金会員	2,920,000		
学生里親会員	102,000		
一般基金会員	144,000	3,166,000	
2 受取寄附金			
賛助基金	949,163		
賞賛基金	829,976	1,779,139	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	0	0	
4 事業収益			
受取利息	136		
その他収益	10,000	10,136	
ギフトカード			
経常収益計			4,955,275
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
(2)その他経費			
音楽奨学会支援活動費	2,950,883		
ベトナム支援活動費	835,000		
その他の支援活動費	20,355		
地代家賃	345,600		
会議費	8,156		
印刷製本費	118,485		
通信費	156,835		
発送費	86,562		
旅費交通費	291,645		
消耗品費	41,075		
支払手数料	4,568		
その他経費計	4,839,164		
事業費計		4,859,164	
2 管理費			
(1)人件費			
(2)その他経費			
地代家賃	38,400		
会議費	906		
印刷製本費	13,165		
通信費	17,426		
発送費	9,618		
旅費交通費	32,405		
消耗品費	4,563		
支払手数料	507		
その他経費計	116,990		
管理費計		116,990	
経常費用計			4,976,151
経常外費用計			0
当期正味財産増減額			-20,879
前期繰越正味財産額			1,119,261
次期繰越正味財産額			1,098,382

活動計画書

書式第17号(法第28条関係)

平成26年度 財産目録			
平成26年3月31日現在			
特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (単位:円)			
科 目	金 額	金 額	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	38,899		
みずほ銀行普通預金	31,339		
みずほ銀行普通預金	524,500		
ゆうちょ銀行通常貯金	273,484		
ゆうちょ銀行通常貯金	210,160		
ゆうちょ銀行通常貯金	20,000		
未収金			
事業未収金	0		
流動資産合計			1,098,382
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	0		
什器備品	0		
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産計			
敷金	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計			0
資 産 合 計			0
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	0		
流動負債合計	0		0
2 固定負債			
長期借入金	0		
固定負債合計	0		0
負 債 合 計			0
正 味 財 産			1,098,382

財産目録

書式第15号(法第28条関係)

平成25年度 貸借対照表			
平成26年3月31日現在			
特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (単位:円)			
科 目	金 額	金 額	金 額
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	1,098,382		
流動資産合計		1,098,382	
2 固定資産			
(1)有形固定資産			
有形固定資産計	0		
(2)無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
投資その他の資産計	0		
固定資産合計			0
資 産 合 計			1,098,382
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0		0
2 固定負債			
固定負債合計	0		0
負 債 合 計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産	1,119,261		
当期繰越正味財産増減額	-20,879		
正味財産合計			1,098,382
負債及び正味財産合計			1,098,382

貸借対照表

書式第22号(法第25条関係)

特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 2014年度通常総会議事録	
1 日 時	平成26年6月29日 日曜日 14時～14時半
2 場 所	東京都文京区本駒込2丁目12番13号 アジア文化会館 103号室
3 正会員総数	146名
4 出席者数	85名(うち表面表決者75名)
5 審議事項	(1) 第一号議案 2013年度活動報告 (2) 第二号議案 2013年度活動報告及び会計監査報告 (3) 第三号議案 2014年度活動計画案 (4) 第四号議案 2014年予算案 (5) 第五号議案 定款変更(会員制度含む) (6) 第六号議案 役員改選について
6 議事選任の経過	司会より、道又爾氏を議長に指名し、全員異議なくこれを承認した。
7 議事の経過の概要及び議決の結果	正会員総数146名のうち、85名出席(うち、書面表決者75名)と定款第26条に規定する総会の定足数を満たしており、総会が成立したことを表明した。 (1) 議長により2013年度活動報告を配布し、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。 (2) 議長により2013年度活動報告及び会計監査報告を配布し、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。 (3) 議長により2014年度活動計画案を配布し、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。 (4) 議長により2014年度予算案を配布し、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。 (5) 議長により定款変更案(新旧対照表)を配布し、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。定款変更申請書類に係る軽微な事項の修正については、理事長に一任する。 (6) 議長により新理事に道又爾、樋川好美、新監事に長谷川一夫を選任する役員改正案がだされ、詳細に審議したところ全員異議なく承認した。
8 議事録署名人の選任に関する事項	議長より本日の議事をまとめるに当たり、議事録署名人2名を選任することを諮り、木間きく氏及び小河原理枝氏を選任することを全員異議なく承認した。

議事録

●事務局から

◆ご入金報告 ご支援ありがとうございます(順不同・敬省略)

2014年6月 **里親基金** 飯田一男 阿部貴子 山田桂子 近藤玲子 小堀敬子 幕内英明 NGUYEN THANH PHUC 渡邊洋子
 小岩井元雄 小谷瑠璃子 小岩井陽子 赤山敦夫 黒羽宏 **一般基金** 大島光恵 小田正和 近藤玲子 長谷博幸 外山経子
 鶴尾能子 関麻三子 **賛助基金** 加藤純二 細川敦子 斎藤利衛 松田幸子 **黄梅基金** 匿名希望 野村利実
 カメラの寄付(PENTAX K-5) 中原和夫

2014年7月 **里親基金** 中林妙子 植田泰史 黒羽宏 打田咲 廣田清美 中原和夫 佐々木幹子 村谷和代 須藤孝朋 樋川宏子
 樋川好美 早坂敏和 但馬尚子 坂井裕樹 **一般基金** 中原和夫 中根美智代 **賛助基金** 三村敏子 鈴木富士子 相山アヤ子
 菊地美佐子 服部泰子 山口大輔 **黄梅基金** 野村利実

2014年8月 **里親基金** 岡崎滋子 米花伸子 中台正四 東京小金井ロータリークラブ **一般基金** 工藤幹雄 **賛助基金** 土田真康
 新居チヅ子 柏崎 **黄梅基金** 金城清喜

◆イベントで「ベトナム子ども基金」を紹介してください!

2014年7月26日(土) 27日(日) 羽田空港 国際線ターミナルでベトナムフェアが開催されました。ベトナム伝統の楽器の演奏や迫力ある民族舞踊が披露されました。

ベトナムの民族舞踊の普及活動している舞踊家の黒江乃理子先生のご厚意により、ベトナム人留学生が当日ベトナム子ども基金のパンフレットを配布して、普及活動に努めてくださいました。お礼申し上げます。

*皆さまもイベントでベトナム子ども基金のパンフレットを配っていただくと助かります。事務局にご連絡いただければ送らせていただきます。ご協力どうぞよろしくお願い申し上げます。



ドンズー日本語学校からの留学生も参加



伝統的なダンスで観客を魅了!

◆ベトナム子ども基金会員募集! (友人・知人をお誘いください。ご協力お願いします!)

里親基金 ：年額1口 20,000円	特定の子どもに「里子」として奨学金を支給する「里親」になっていただきます。ベトナム青葉奨学会から、子どもと家族の状況を説明する履歴票が届き、里子との手紙のやりとりができます。
学生会員 ：年額1口 10,000円	
一般基金 ：年額1口 12,000円	子どもたち全体の「里親」という関係を想定しています。通信を通じて会の運営報告、子どもたちの様子などをお伝えします。
賛助基金	一般基金に準じます。金額、回数などいっさい自由です。
学校建設黄梅基金	青葉奨学会と相談の上、ベトナムの辺地に学校を建設します。該当学校に青葉奨学会に併設することも可能です。
個別黄梅基金 1口30万円以上	個人またはグループで黄梅基金を設立し、預金利子を奨学金とします。基金の名前、支援地域・学校等は、ご相談の上決定します。
ベトナム黄梅基金 1口10,000円	複数のベトナム子ども基金会員で基金を設立し、預金利子を奨学金とします。

ベトナム子ども基金へのご寄付は、下記の口座をお願いいたします。

口座名(共通) 特定非営利活動法人ベトナム子ども基金 (カナ)：トクヒ ベトナムコドモキキン
里親基金用(一般、賛助基金を含む) 郵便振替 00100-6-546799 みずほ銀行駒込支店 普通:1121865
黄梅基金用(個別寄付、学校建設を含む) 郵便振替 00130-4-552361 みずほ銀行駒込支店 普通:1121873
 ☆既に会費をご送金くださった方は恐縮ですが、今回は払込取扱票を同封させて頂きました。これからご送金される方はご利用ください。

◆「ベトナムについての勉強会」のご案内

どなたでも参加可能ですのでどうぞ友人知人をお誘いの上ご参加お待ちしております。場所は公益財団法人 アジア学生文化協会(〒113-8642 東京都文京区本駒込2-12-13)です。

● 2014年11月15日(土) 14:00~16:00

申込み方法

メールまたは電話(不在のときは留守電をお願いします)、FAXにてお名前と電話番号を記入の上お申し込みください。